

# 2009年度レオロジー研究会講演会・見学会のお知らせ

樹木が成長する過程、伐採し乾燥や切削を始めとする種々の加工を行う過程、そして使用する過程、これら全てにおいて、「バルクとしての木質材料」の内部エネルギー（力や熱など）は時々刻々増減しています。これは分子レベルにおける現象ですが、その総和として、割れや反り、大きなクリープのような日常的に経験されている現象となります。さほど高温ではない我々の生活環境でさえ木材は活性な状態であり、このような木材の特性について理解を深めることは、加工のみではなく利用（使用）を考える際にも極めて重要です。レオロジー研究会では、勉強ならびに意見交換の場として下記の要領で研究会を開催いたします。会員、非会員を問わず、製造現場の技術者や研究開発担当者、学生、最先端の研究者まで幅広く集うことを期待しておりますので、積極的にご参加下さい。

**主催：**日本木材学会 レオロジー研究会

**後援：**産総研コンソーシアム 持続性木質資源工業技術研究会

**協賛：**(社) 日本木材加工技術協会

**日程：**平成21年8月20日(木)～8月21日(金)

**会場：**静岡県立森林公園 森の家 <http://www.morinoie.biz/>

(〒434-0016 浜松市浜北区根堅 2450-1 Tel: 053-583-0090)

**テーマ：**「木材の加工ならびに利用の基礎から応用までを支える木材研究」

**参加費：**一般5,000円, 学生2,000円(宿泊費・食費は別途必要)。いずれも当日受付にて申し受けます。

**プログラム：**

8月20日(木) 講演会 13:00～17:00

- |                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 木材の構造 (マクロからミクロまで) | 京都府立大学 古田 裕三 氏  |
| 2. 木材を理解するための力学の基礎    | 静岡大学 祖父江信夫 氏    |
| 3. 木材の乾燥              | 森林総合研究所 黒田 尚宏 氏 |
| 4. 木材のセット現象           | 信州大学 徳本 守彦 氏    |
| 5. 木材の破壊力学            | 東京大学 太田 正光 氏    |

8月21日(金) 講演会 9:00～12:00, 見学会 13:30～14:30

- |                                  |               |
|----------------------------------|---------------|
| 6. 木材の振動(音響)特性                   | 京都大学 矢野 浩之 氏  |
| 7. 木材のポアソン比とレオロジー                | 名古屋大学 安藤 幸世 氏 |
| 8. 大学院生およびポスドク有志(勇士)による研究最前線の話提供 |               |

**見学会：**静岡県農林技術研究所 森林・林業研究センター(無料, 要申込)

(〒434-0016 浜松市浜北区根堅 2450-8 Tel: 053-583-3121)

**宿泊：**8月20日宿泊分について、静岡県立森林公園 森の家を一括予約しております。

**参加申込：**①氏名, ②所属, ③一般, 学生の別, ④連絡先(郵便番号, 住所, 電話番号, FAX番号, E-mail アドレス), ⑤宿泊の有無(男女の別を明記), ⑥見学希望の有無を記入の上, 2009年7月31日(金)までに下記宛に郵送, FAXまたはE-mailでお申し込み下さい。

**申込・問合せ先：**〒463-8560 名古屋市守山区下志段味穴ヶ洞 2266-98 (独)産業技術総合研究所

サステナブルマテリアル研究部門 木質材料組織制御研究グループ 宛

Tel: 052-736-7532 (7319～7323も可), FAX: 052-736-7533

E-mail: [jizokusei-mokushitsu@m.aist.go.jp](mailto:jizokusei-mokushitsu@m.aist.go.jp)